



平成 21 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 21 年 2 月 4 日

会 社 名 太平化学製品株式会社

グリーンシート銘柄

コード番号 4223

URL <http://www.taihei-chemicals.com/>

代 表 者 代表取締役社長 瀬戸口 照弘

問合せ先責任者 経営管理部長 龍造寺 秀樹

TEL(048)222-1122

親 会 社 名 東ソー株式会社(コード番号:4042)

親会社における当社の議決権所有比率：75.95%

(百万円未満切捨て)

1. 平成 21 年 3 月期第 3 四半期の連結業績(平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21 年 3 月期第 3 四半期	6,488	1.0	201	△31.9	145	△50.8	86	△45.9
20 年 3 月期第 3 四半期	6,423	5.2	296	△ 0.7	294	2.7	159	△ 1.1
20 年 3 月期	8,539	—	396	—	354	—	187	—

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
21 年 3 月期第 3 四半期	7 03	—
20 年 3 月期第 3 四半期	12 98	—
20 年 3 月期	15 21	—

(2) 連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21 年 3 月期第 3 四半期	10,147	3,392	33.4	275 94
20 年 3 月期第 3 四半期	9,673	3,417	35.3	277 92
20 年 3 月期	9,275	3,438	37.1	279 69

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
21 年 3 月期第 3 四半期	△ 90	△ 54	882	1,321
20 年 3 月期第 3 四半期	453	0	△ 127	725
20 年 3 月期	842	△ 2	△ 654	583

2. 配当の状況

	1株当たり配当金
(基準日)	第 3 四半期末
	円 銭
20 年 3 月期第 3 四半期	—
21 年 3 月期第 3 四半期	—

3. 平成 21 年 3 月期の連結業績予想(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通 期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	8,200	△ 4.0	150	△62.2	90	△74.6	45	△75.9	3 66

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う
特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

〔(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

(参考) 個別業績の概況

1. 平成 21 年 3 月期第 3 四半期の個別業績(平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21 年 3 月期第 3 四半期	6,469	1.2	188	△34.1	139	△54.2	80	△52.4
20 年 3 月期第 3 四半期	6,391	5.2	286	1.0	304	7.7	169	7.8
20 年 3 月期	8,502	—	384	—	364	—	197	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
21 年 3 月期第 3 四半期	6 57	—
20 年 3 月期第 3 四半期	13 79	—
20 年 3 月期	16 05	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21 年 3 月期第 3 四半期	10,110	3,379	33.4	274 93
20 年 3 月期第 3 四半期	9,639	3,410	35.4	277 35
20 年 3 月期	9,237	3,431	37.2	279 14

2. 平成 21 年 3 月期の個別業績予想(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通 期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	8,180	△ 3.8	160	△58.3	95	△73.9	50	△74.7	4 07

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在に入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後の国内外の経済情勢や予測不可能な要素等により、実際の業績は現在予測している数値と大幅に異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期(平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日)の我が国経済は、9 月中旬に顕在化した金融危機を引き金とする世界経済悪化の影響を受け、輸出や生産の大幅減衰、円高の昂進に加え、株価低迷や雇用不安による個人消費の冷え込みもあって急速かつ大幅に悪化しました。

こうした経済環境のもと、当社グループは引き続き海外を含めた拡販、新規顧客の開拓、更なるコスト競争力の強化に注力いたしましたが、販売は上期こそ堅調に推移しましたものの下期に入り景気の急速な悪化を受けて落ち込みました。

この結果、合成樹脂事業の売上は前年同期比で若干の増収、化成品事業も前年同期並みとなったことから全体の売上は 6,488 百万円、前年同期比 65 百万円(前年同期比 1.0%)の微増に留まりました。

利益につきましては、営業利益は原材料値上げの製品価格転嫁への遅れに加え、稼働率低下による製造原価の上昇が響き、201 百万円、前年同期比 94 百万円(同 31.9%)の減益となりました。一方、経常利益は急激な円高の進行による為替差損が影響し 145 百万円、前年同期比 149 百万円(同 50.8%)の減益、四半期純利益は 86 百万円、前年同期比 73 百万円(同 45.9%)の減益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第 3 四半期末の総資産は、主に現預金や売上債権の増加及び固定資産の減少等により、前連結会計年度末と比較して 871 百万円増加し、10,147 百万円となりました。

負債は、主に長短借入金の増加により前連結会計年度末と比較して 918 百万円増加し、6,755 百万円となりました。

純資産は、主に配当金の支払等により、前連結会計年度末と比較して 46 百万円減少し、3,392 百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第 3 四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末に比較して 738 百万円増加し、1,321 百万円となりました。

営業活動により使用した資金は 90 百万円となりました。主に税金等調整前四半期純利益、減価償却費、売上債権の増加、法人税の支払い等によるものであります。

投資活動の結果使用した資金は 54 百万円となりました。主に設備投資の実施によるものであります。

財務活動の結果得られた資金は 882 百万円となりました。主に長短借入金の実施及び配当金の支払いによるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

景気の先行きは金融市場の混乱も相俟ってさらに厳しくなるものと予測されます。したがって、本第 3 四半期の結果及び当面の景気回復が極めて困難なことを考慮し、平成 20 年 10 月 31 日に公表いたしました平成 21 年 3 月期の連結及び個別業績予想を修正することとしました。詳細は本報告書と同時に公表する「通期業績予想(連結及び個別)の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の処理は、法定実効税率をベースとした簡便な方法を採用しております。

また、その他影響の僅少なものにつき、一部簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

1) 「棚卸資産の評価に関する会計基準」の適用

たな卸資産については、従来、月別総平均法による原価法によっておりましたが、当第 3 四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第 9 号 平成 18 年 7 月 5 日）が適用されたことに伴い、月別総平均法による原価法（収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）によっております。

これにより売上総利益、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ 3 百万円減少しております。

2) 法人税法の改正による変更

法人税法の改正（所得税法等の一部を改正する法律 平成 20 年 4 月 30 日法律第 23 号）に伴い、法定耐用年数及び資産区分が見直されました。これにより、当社の機械装置については、従来耐用年数を 4～10 年としておりましたが、当第 3 四半期連結会計期間より 4～8 年に変更しております。

これにより、当第 3 四半期連結会計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3) 「リース取引に関する会計基準」の適用

当第 3 四半期連結会計期間から平成 19 年 3 月 30 日改正の「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準委員会 企業会計基準第 13 号）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 企業会計基準適用指針第 16 号）を適用しております。

これによる売上総利益、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	前第 3 四半期 (自 平成19年 4 月 1 日 至 平成19年12月31 日)	当第 3 四半期 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年12月31 日)	増 減		前連結会計年度 (自 平成19年 4 月 1 日 至 平成20年3月31 日)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	6,423	6,488	65	1.0	8,539
II 売上原価	5,426	5,578	152	2.8	7,190
売上総利益	997	910	△ 87	△ 8.7	1,348
III 販売費及び一般管理費	700	708	7	1.1	952
営業利益	296	201	△ 94	△ 31.9	396
IV 営業外収益					
受取利息及び受取配当金	41	7	△ 34	△ 83.2	42
その他の収益	25	54	29	116.7	41
計	66	61	△ 5	△ 8.1	84
V 営業外費用					
支払利息	46	47	0	0.4	62
その他の費用	22	71	49	222.4	63
計	68	118	49	71.7	126
経常利益	294	145	△ 149	△ 50.8	354
VI 特別利益					
固定資産売却益	—	—	—	—	0
投資有価証券売却益	0	—	△ 0	—	0
計	0	—	△ 0	—	0
VII 特別損失					
固定資産除却損	3	6	3	110.9	10
計	3	6	3	110.9	10
税金等調整前四半期 (当期)純利益	292	138	△ 153	△ 52.5	344
税金費用	132	52	△ 80	△ 60.6	157
四半期(当期)純利益	159	86	△ 73	△ 45.9	187

(2) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	前第 3 四半期末 (平成19年12月31日現在)	当第 3 四半期末 (平成20年12月31日現在)	増 減		前連結会計年度末 (平成20年3月31日現在)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産	5,317	5,949	631	11.9	4,974
現金及び預金	725	1,321	596	82.2	583
受取手形及び売掛金	3,075	3,000	△ 74	△ 2.4	2,770
有価証券	9	—	△ 9	—	0
たな卸資産	1,363	1,501	138	10.1	1,454
繰延税金資産	84	74	△ 9	△ 11.7	74
その他	59	50	△ 8	△ 14.1	90
II 固定資産	4,355	4,197	△ 157	△ 3.6	4,301
1. 有形固定資産	3,817	3,738	△ 78	△ 2.0	3,771
建物及び構築物	471	422	△ 49	△ 10.4	453
機械装置及び運搬具	562	456	△ 105	△ 18.8	536
土地	2,760	2,759	△ 1	△ 0.0	2,759
建設仮勘定	4	86	81	1671.5	3
その他	17	14	△ 3	△ 20.0	17
2. 無形固定資産	28	17	△ 11	△ 39.5	25
ソフトウェア	26	14	△ 11	△ 43.4	23
その他	2	2	—	—	2
3. 投資その他の資産	509	441	△ 68	△ 13.4	504
投資有価証券	281	172	△ 108	△ 38.6	271
繰延税金資産	192	240	47	24.7	200
その他	45	37	△ 7	△ 16.2	41
貸倒引当金	△ 10	△ 10	—	—	△ 10
資産合計	9,673	10,147	473	4.9	9,275

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	前第 3 四半期末 (平成19年12月31日現在)	当第 3 四半期末 (平成20年12月31日現在)	増 減		前連結会計年度末 (平成20年3月31日現在)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
I 流動負債	5,174	5,171	△ 3	△ 0.1	4,855
支払手形及び買掛金	1,960	1,996	35	1.8	2,044
短期借入金	2,500	2,500	—	—	2,080
1年以内に返済予定の 長期借入金	270	240	△ 30	△ 11.1	270
未払金	210	186	△ 24	△ 11.6	196
未払法人税等	37	2	△ 34	△ 92.0	58
未払消費税等	28	2	△ 26	△ 92.4	15
未払費用	54	56	2	4.0	39
賞与引当金	60	70	10	17.2	123
その他	53	117	63	118.5	26
II 固定負債	1,081	1,583	501	46.4	980
長期借入金	472	932	459	97.2	365
退職給付引当金	525	557	31	6.1	528
役員退職慰労引当金	52	62	9	19.0	54
その他	31	31	0	2.3	32
負債合計	6,256	6,755	498	8.0	5,836
(純資産の部)					
I 株主資本	3,382	3,422	39	1.2	3,410
資本金	1,222	1,222	—	—	1,222
資本剰余金	958	958	—	—	958
利益剰余金	1,201	1,241	40	3.3	1,229
自己株式	△ 0	△ 0	△ 0	△ 49.5	△ 0
II 評価・換算差額等	34	△ 30	△ 64	△ 188.0	28
その他有価証券評価差額金	34	△ 30	△ 64	△ 188.0	28
III 少数株主持分	—	—	—	—	—
少数株主持分	—	—	—	—	—
純資産合計	3,417	3,392	△ 24	△ 0.7	3,438
負債・純資産合計	9,673	10,147	473	4.9	9,275

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前第 3 四半期 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成 19 年 3 月 31 日残高	1,222	958	1,116	△ 0	3,296
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			△ 73		△ 73
四半期純利益			159		159
自己株式の取得				—	—
当四半期中の変動額合計	—	—	85	—	85
平成 19 年 12 月 31 日残高	1,222	958	1,201	△ 0	3,382

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成 19 年 3 月 31 日残高	56	56	—	3,353
当四半期中の変動額				
剰余金の配当				△ 73
四半期純利益				159
自己株式の取得				—
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	△ 21	△ 21		△ 21
当四半期中の変動額合計	△ 21	△ 21	—	64
平成 19 年 12 月 31 日残高	34	34	—	3,417

当第 3 四半期 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 12 月 31 日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成 20 年 3 月 31 日残高	1,222	958	1,229	△ 0	3,410
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			△ 73		△ 73
四半期純利益			86		86
自己株式の取得				△ 0	△ 0
当四半期中の変動額合計	—	—	12	△ 0	12
平成 20 年 12 月 31 日残高	1,222	958	1,241	△ 0	3,422

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成 20 年 3 月 31 日残高	28	28	—	3,438
当四半期中の変動額				
剰余金の配当				△ 73
四半期純利益				86
自己株式の取得				△ 0
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	△ 59	△ 59		△ 59
当四半期中の変動額合計	△ 59	△ 59	—	△ 46
平成 20 年 12 月 31 日残高	△ 30	△ 30	—	3,392

前連結会計年度 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成 19 年 3 月 31 日 残高	1,222	958	1,116	△ 0	3,296
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△ 73		△ 73
当期純利益			187		187
自己株式の取得				△ 0	△ 0
連結会計年度中の変動額合計	—	—	113	△ 0	113
平成 20 年 3 月 31 日 残高	1,222	958	1,229	△ 0	3,410

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成 19 年 3 月 31 日 残高	56	56	—	3,353
連結会計年度中の変動額				
剰余金の配当				△ 73
当期純利益				187
自己株式の取得				△ 0
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	△ 27	△ 27		△ 27
連結会計年度中の変動額合計	△ 27	△ 27	—	85
平成 20 年 3 月 31 日 残高	28	28	—	3,438

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別		
	前第 3 四半期 (自 平成19年 4 月 1 日 至 平成19年12月31日)	当第 3 四半期 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成19年 4 月 1 日 至 平成20年 3 月31日)
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	292	138	344
減価償却費	174	164	225
売上債権の減少額(△増加額)	160	△ 229	464
たな卸資産の増加額	△ 14	△ 47	△ 104
仕入債務の増加額(△減少額)	43	△ 48	127
法人税等の支払額	△ 200	△ 107	△ 198
その他	△ 2	39	△ 16
営業活動によるキャッシュ・フロー	453	△ 90	842
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の償還による収入	18	0	27
有形固定資産の取得による支出	△ 18	△ 51	△ 35
無形固定資産の取得による支出	△ 0	—	△ 0
その他	1	△ 2	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	0	△ 54	△ 2
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加額(△純減少額)	110	420	△ 310
長期借入金の純増加額(△純減少額)	△ 163	536	△ 270
配当金の支払額	△ 74	△ 73	△ 74
自己株式の取得による支出	—	△ 0	△ 0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 127	882	△ 654
IV 現金及び現金同等物の増加額	327	738	185
V 現金及び現金同等物の期首残高	397	583	397
VI 現金及び現金同等物の期末残高	725	1,321	583

(注)キャッシュ・フロー計算書の△は、現金及び現金同等物の流出を表しております。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第 3 四半期 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日)

(単位:百万円)

	合成樹脂 事業	化成品 事業	計	消 去 又は全社	連 結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	3,866	2,557	6,423	—	6,423
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	212	—	212	△ 212	—
計	4,078	2,557	6,635	△ 212	6,423
営業費用	3,865	2,171	6,036	90	6,126
営業利益	212	385	598	△ 302	296

当第 3 四半期 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 12 月 31 日)

(単位:百万円)

	合成樹脂 事業	化成品 事業	計	消 去 又は全社	連 結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	3,938	2,549	6,488	—	6,488
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	213	—	213	△ 213	—
計	4,151	2,549	6,701	△ 213	6,488
営業費用	3,924	2,253	6,177	108	6,286
営業利益	227	296	523	△ 321	201

前連結会計年度 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	合成樹脂 事業	化成品 事業	計	消 去 又は全社	連 結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	5,171	3,367	8,539	—	8,539
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	281	—	281	△ 281	—
計	5,452	3,367	8,820	△ 281	8,539
営業費用	5,117	2,885	8,003	138	8,142
営業利益	334	481	816	△ 419	396

(注) 1. 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは、親会社本社の管理部門にかかる費用であります。